

本誌は、県民の皆様には山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。

>>山梨県立図書館に「山梨県子ども読書支援センター」を設置しました。

山梨県の子ども読書活動推進の拠点として、平成24年11月に設置されました。同時に山梨県立図書館ホームページ内に子ども読書支援センターのページを作成しました。読書推進プログラムの開発や子どもの読書に関する情報提供、研修会の開催を通じた人材育成等を通じて、子どもの読書に携わる大人や機関・団体を積極的に支援していきます。

(※11月のセンター事業関連の問い合わせ件数:17件)

《主な機能》

- ・資料の収集、提供
- ・情報の収集、提供・発信
- ・相談受付、レファレンスサービス
- ・人材育成
- ・調査・研究、開発
- ・普及、啓発
- ・関連機関・団体等への支援、連携・協力



▲ 児童書の評論や子どもの読書に関する資料が並ぶ「子ども読書研究コーナー」

Q. 子ども読書支援センターはどこにあるのでしょうか？
問い合わせの方法は？



図書館1階児童資料コーナーが、その場所となります。直接カウンターで受け付ける他、電話や電子メール、FAX等でもご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先: 子ども読書推進担当
〒400-0024 甲府市北口2丁目8-1
電話 055-255-1040 FAX 055-255-1042
E-mail kodomo@lib.pref.yamanashi.jp



▲ 1F 児童カウンター付近の様子

>>「子どもの保護者への啓発事業(講師派遣事業)」

子どもの読書環境を整えるため、子どもの保護者を対象に子どもの読書の意義・本の選び方・読み聞かせの効果などを講義する講師派遣事業を行っています。

子どもの読書普及活動を行っているNPO 法人山梨子ども図書館に事業を委託し、同法人から講師を派遣しています。10月末で応募を締め切り、地域のバランスも考えて6ヵ所に順次講師を派遣していきます。第1回の講演「子どもと本～物語が育てる子どもの心～」が、平成24年11月8日笛吹市の保育園で開かれました。子どもにとっての読書の必要性や読み聞かせの方法、具体的にどんな本が良いか等、ブックリストの配布とともにお話がありました。

笛吹市を皮切りに、今後は南アルプス市、身延町、都留市等での開催を予定しています。



>>子どもと本を結ぶ・連続講座(第4回)を開催しました。

平成24年12月13日(木)、山梨県立図書館において子どもと本を結ぶ・連続講座(第4回)を開催しました。(株)フレーベル館の木村美幸さんをお招きし、「「絵本」を保育・教育に生かす7つの視点～本の作り手からのメッセージ～」と題して講演をしていただきました。県内の図書館司書や保育所職員等、67名が参加しました。木村さんの本に対する愛情あふれるお話に、終了後に実施したアンケートでは「絵本のことがよくわかった」「とても楽しかった」という感想が見られました。今年度は平成25年2月8日(金)に第5回の講座の開催を予定しています。